



生田神社



湊川神社



長田神社



神戸三社参り

『初詣＝神社を三社参る』という西日本の各地の風習で、特に福岡県を中心として九州地方・中国地方の一部で根付いた風習らしいです。

どこの神様でも三社参れば、三社参りというのではないようですが、現在は御近所や由緒ある神社をお参りにすることに意義があるようです。

そして、神戸で『三社参り』というと、参拝者数が多いTop3の『生田神社』・『湊川神社』・『長田神社』、それぞれ通称は『生田さん』、『楠公さん（なんこうさん）』『長田さん』の組み合わせになり、初詣の定番コースとして人気です。

三社は、海に平行して6kmほどの距離にほぼ一直線に並んでいます。車はもちろん、電車でも、徒歩でも1日で手軽に巡れるのがうれしいところ。それぞれ神戸の違った側面を見られるエリアに建つので、町並みと一緒に神戸歩きを楽しむこともできます。

兵庫県電気工事工業組合



-
- ひびき ① 年頭所感
 - ② 年頭メッセージ

 - 組合行事 ⑧ 「第5回電気工事技能競技全国大会」関西ブロック合同練習会を開催!!
 - ⑨ 第5回電気工事技能競技全国大会

 - 青年部 ⑪ 関西電気工事工業会青年部連合会 第14回会員大会を終えて
 - トピックス ⑫ 第2回女性活躍セミナーを開催〔大阪府電気工事工業組合〕

 - ニューリーダー ⑬ ニューリーダー紹介〔京都府電気工事工業組合〕

 - ひろば ⑭ 大和路歴史散策



『年頭所感』



関西電気工事工業会 会長
京都府電気工事工業組合
理事長 植田 隆夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

平素は関西電気工事工業会の運営ならびに事業活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私たちを取り巻く環境は、収束の見えないロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナによる中東情勢の悪化など世界情勢は混んとしています。その影響もありエネルギー価格の高止まり、物価高など厳しい状況が続いています。

そのような状況下ですが、コロナウイルスの感染症もおちつき外国人旅行者の増加によりインバウンド需要による経済の回復も見えてきています。

さて、2府4県の電気工事工業組合に加入されている組合員さまは関西内線工事研究会の一員であります。関西内線工事研究会では、昨年度より竣工調査における不良電気工事の撲滅に向けた具体的な取り組みを行っております。不良工事の中でも接地工事不良の割合が全体の約67%を占めています。万が一漏電が発生した場合や接地工事が確実に施工されていなかった場合など感電事故につながる危険があります。

関西電気工事工業会の具体的な取り組みとして、2府4県の電気工事工業組合と協力し不良工事撲滅に向けたポスターを作成し組合員さまの事務所等に掲示していただく、各電気工事工業組合が発刊している機関誌に啓発チラシを掲載する、講習会・研修会の開催などの取り組みを実施しています。お客様に安心して安全な電気をお使いいた

く為にも確実な自主検査を徹底し、不良工事を無くしていかなければなりません。

2府4県の電気工事工業組合の組合員さまと協力し不良工事の撲滅を目指して頑張っていきますのでご協力を宜しくお願い致します。

我々の電気工事業界を見ますと、技術者の不足、高齢化、組合員数の減少が続いています。個々での対応は、非常に難しくなっている感じがしています。これは各電気工事工業組合だけの問題でなくそれぞれの青年部においても高齢化、会員の減少が問題になっているとお聞きしています。何とか減少を止めるべく施策に取り組まれています。一昨年の会員大会では青年部に入会されていない方をゲストとして招き青年部の活動を説明したり、昨年の会員大会では、各電工組の青年部の取り組みを発表し水平展開を図るなど努力されている姿勢が表れていました。未来の電気工事業界を担っていく若い力に期待をしています。電気工事工業組合としましても協力していく所存であり、電気工事工業組合と青年部が協力して技術者不足の解消、組合員の減少対策に取り組むことが大切であります。

今年の4月より大阪・関西万博が開催されます。訪日外国人をはじめとする多くの方が関西を訪れ関西経済が今まで以上に活性化されることを期待しています。

結びに、2025年が皆様にとりまして、より良き年であることを、心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭所感 2025



中部近畿産業保安監督部

近畿支部長 苦瓜 作

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
日頃より、産業保安行政に対する御理解、御協力に感謝いたします。

昨年元日に能登半島において最大震度7となる大地震が発生し、甚大な被害を受けました。亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

自然災害については、昨年8月に発生した台風10号が近畿地方に接近した際、近畿支部内において災害対策本部を立ち上げ、情報収集等の初動対応に備えました。

幸い近畿支部管内では大きな災害は発生していませんが、過去においては地震、台風による自然災害により電力、ガス設備に大きな被害があったことから、これまでの大規模自然災害に対する他の地域を含む産業保安での対応を教訓に、この一年を振り返り、各産業保安分野について新年の活動方針を示します。

電気の保安分野については、昨年は電気事故が40件以上発生し、そのうち感電死傷事故が4件以上発生しました。中でも、一昨年はなかった感電死亡事故が1件発生しております。

関係者には、電気事故防止に向けた取組や保安意識の向上が一層求められているところです。当支部といたしましても、事故の原因分析や実機調査結果の周知、保安業務従事者への教育用動画の作成等を通じ、引き続き、事業者の保安意識向上のための啓発活動を進めてまいります。

一方、保安人材の不足や保安技術の進展、太陽電池発電等の再生可能エネルギー発電設備の増加等、電気保安を巡る環境も大きな変革期を迎えております。社会的な電気保安人材の必要性が高まる中、IoTやビッグデータ等のデジタル技術を活用した点検業務や遠隔監視等によるスマート保安の推進に取り組むことにより、効果的・効率的な保安の実現を図り、電気主任技術者等の保安人材の育成・確保を目指します。

また、近年の多発する自然災害に対して、自治体や関係機関、電気事業者等との連携を図り、停電の早期解消等の社会的要求に対して、迅速かつ機動的に復旧を行い、

安心・安全な電気保安の維持・確保に努めてまいります。

都市ガスとコミュニティーガスの保安分野については、昨年は50件程度の事故が発生し、ガス工事以外の工事（いわゆる他工事）や消費機器の維持管理不備に起因する事故が発生しましたが、中でもCO中毒による消費者の事故が4年ぶりに発生しております。LPガスの保安分野については、昨年40件程度の事故が発生し、盗難、他工事に起因する事故、販売事業者の誤確認及び一般消費者の誤操作による事故が目立ちました。

当支部では、2021年4月に公表された「ガス安全高度化計画2030」及び「液化石油ガス安全高度化計画2030」の方針に基づき、両分野での2030年の死亡事故ゼロに向けた安全・安心な社会を実現するために、今後ともガス事業者、関係機関等と連携し事故防止対策に取り組んでいきます。特に、他工事事業者や一般消費者等に対する周知活動、注意喚起について引き続き支援するとともに、経年導管対策についてもガス事業者の対策が着実に進むよう指導を継続します。さらに、自然災害に伴う事故への対策について、事業者への啓発、指導に努めてまいります。

高圧ガスの保安分野については、昨年は、130件程度の事故が発生しました。また、火薬類の保安分野については、15件程度の事故が発生し、煙火消費中の事故が目立ちました。当支部では、両分野の事故原因の分析や、管内各府県等との密接な連携により、事故の更なる減少に努めてまいります。また、コンビナート防災関係についても、引き続き府県等の関係機関と連携し、事故防止に取り組んでまいります。

鉱山の保安分野については、管内鉱山では1年以上無災害が続いていましたが、残念ながら昨年6月に1件の重傷災害が発生しました。当支部では、本災害の原因究明と再発防止に取り組むとともに、類似災害の防止に努めてまいります。管内鉱山に対しましては、「第14次鉱業労働災害防止計画」に基づき、より一層リスクアセスメントの実施と充実化の推進、鉱山保安マネジメントシステムの有効性向上について支援してまいります。また、鉱害関係では、「特定施設に係る鉱害防止事業の実施に

関する第6次基本方針」に基づき、鉱煙・坑廃水等の適切な管理を指導するとともに、鉱害防止事業の着実な実施を引き続き支援してまいります。

総括しますと当支部は、本年も「強い使命感」「科学的・合理的な判断」「業務執行の透明性」「中立性・公正性」を行動規範とし、「国民の安全の確保と環境の保全」の実現を目標に掲げ、各産業保安分野について、自主保安を基本とし、関係法令の適正な執行、関係機関との連

携、事故情報の提供など各種施策を通じて産業事故を撲滅し、皆様とともに安全・安心を基盤とした地域全体の発展に貢献できるよう、職員一人一人が全力で取り組んでまいります。

結びとして、令和7年が皆様にとって良い年となりますよう祈念しまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭所感

2025






関西電力送配電株式会社

配電部長 加用 随縁

2025年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。貴工業会の皆さまにおかれましては、平素より弊社事業運営や関西内線工事研究会の活動に対し、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

まず、昨年の弊社に関する柱上変圧器の不適切事象により、貴工業会の皆さまに多大なご迷惑をお掛けしたこと、改めてお詫び申し上げます。

弊社は、今回の不適切事象を真摯に受け止め、監督官庁のご指導を賜りながら適切に対応するとともに、改善計画の着実な実行および実効性向上に向けた議論・検証を引き続き行って参ります。皆さまにおかれましても、不適切な事象を見受けられましたら、速やかに是正に向けた取り組みを推進して参りますので、遠慮なく弊社まで情報共有いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、元旦から発生した能登半島地震が北陸地方に甚大な被害をもたらしました。改めて自然災害の脅威とレジリエンス強化の重要性を痛感いたしました。弊社においても、こうした大規模災害に備え、対応力の強化に努めて参る所存です。

電気事業を取り巻く情勢としましては、近年激甚化する自然災害への備えとして、一昨年に開始された託送料金制度のもと、激甚化する自然災害や再生可能エネルギーの拡大に対応する次世代ネットワークの構築および設備の高経年化対策等を効率的に推進するべく、ステークホルダーの皆さまからのご意見を踏まえて策定した「事業計画」を着実に進め、安全・安定的に低廉な価格

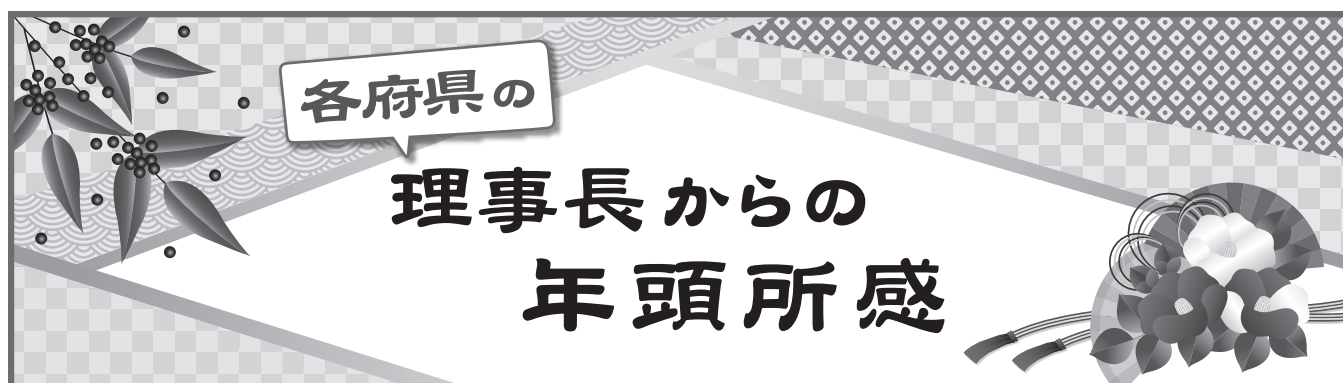
で電力をお届けするという変わらぬ使命を果たして参ります。

さて、関西に目を向けますと、今年はいよいよ「日本国際博覧会（大阪・関西万博）」が開催され、関西への経済効果が大きく期待されます。弊社は、万博会場内の電力インフラ構築を担っており、電気設備の設計・設置工事、保守・運用等を受託しております。安全最優先に工事を進めるとともに、皆さまに大阪・関西万博を楽しんでいただける環境をご提供できるよう取り組んで参ります。

今後、あらゆる分野での電化、蓄電池技術の進展、再生可能エネルギーの拡充、IoTデバイスやAIの普及により加速するデジタル化などにより、社会を支える基幹エネルギーである「電気」の重要性はますます高まり、同時に、我々電気事業に携わる者への社会の皆さまの期待も高まると思われます。

今後とも電力・エネルギー業界を支えるパートナーとして、貴工業会の皆さまと連携しながら、社会の皆さまから預かる期待・信頼に応えるため、新年度も力強く取り組んでまいります。貴工業会におかれましても、長年培われた高い技術力を基に、新技術への対応、電気事故の未然防止に尽力いただくとともに、関西一円の自治体・企業・住民のご期待に応えていただきたいと思います。

最後になりましたが、本年が貴工業会にとって実り多き年となりますとともに、皆さまの益々のご発展・ご健康と安全を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



『意識改革 ～Awareness Reform～』 (アウェアネス リフォーム)

令和7年（2025年）の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

関西電気工事工業会所属の皆様方には、お揃いで健やかな新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年、能登半島地震で多くの皆さんが被災し、また、9月の奥能登地方や沖縄北部での豪雨など全国各地で災害が発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

経済状況を見ましても、終息の見えないロシアのウクライナ侵攻や中東抗争など地政学リスクによる資源不足や材料の高騰など厳しい状況が続いています。更に温暖化による穀物の不作など物価の上昇も止まりません。

一方では、パリオリンピック・パラリンピックが開催され日本選手の活躍やアメリカ大リーグの大谷翔平選手の活躍など明るい話題も多くあった年でした。

大阪府電気工事工業組合

今年、大阪では、いよいよ「大阪・関西万博」が4月13日（日）より開幕し、国内はもちろん世界各地より多くの方が、この博覧会を見に来られます。「いのち輝く 未来社会のデザイン」をテーマに、未来に向けての先端技術など我々の業界にも重要な情報がたくさんあり、是非、組合員の皆様もご家族と一緒にご覧になってください。

我々の電気工事業界は、高齢化や若手人材の不足・材料の高騰など多くの課題のある中、「働き方改革」を進めておりますが、さらに「意識改革」により、効率化と生産性向上を推し進め明るく働きやすい業界を目指してまいります。

そのためにも、DX（DEN-UP等）技術の導入や電気事故防止のための技術講習会を開催し、組合員の資質向上を図ってまいります。是非、意識改革を行ってまいりましょう。

結びに、組合員ならびにご家族・従業員の皆様様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もどうぞご支援宜しくお願い申し上げます。





理事長 堀口 繁

組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかで実り多い新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は多大なるご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

昨年は、国内外における社会情勢や経済環境の変動、さらに自然災害の影響を受け、私たちの業界も多くの試練に直面しました。

その中でも、組合員の皆様は柔軟かつ敏速に対応し、確かな技術と高い安全意識をもって業務を遂行されたことと思います。その結果、電気工事業界は着実に前進し、地域社会に対する貢献を続ける事ができました。この場をお借りいたしまして、皆様の

兵庫県電気工事工業組合

ご尽力に深く感謝申し上げます。

さて、今年も引き続き、電気工事業界を取り巻く環境は一層厳しくなることが予想されます。特に、省エネルギーや再生可能エネルギーの普及が進む中で、新たな技術革新や業務の効率化が求められる時代となりました。また、労働力不足や高齢化といった課題にも対応していかなければなりません。しかし、これらの課題を乗り越えるためには、業界全体の連携を強化し、ともに知恵を出し合い、前向きに取り込むことが重要と考えます。

組合も組合員の皆様と共に、より高い技術力を追求し、さらに安全で信頼性の高い電気工事を提供していく所存です。

また、組合員間での情報共有やネットワーク強化をさらに進めたいと思っております。

本年も組合員の皆様と力を合わせ、業界の発展と共に社会への貢献を目指して邁進していく所存です。組合員のご指導、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりますが、組合員の皆様及びご家族の皆様が、健康で幸多き一年を過ごされますよう心よりお祈り申し上げます。



理事長 福本 幸一

昨年は年初めに能登半島地震が起こり、多くの方々が被災されました。ようやく仮設住宅に入居し落ち着きを取り戻された9月には豪雨が再び能登半島を襲いました。復興の遅れが指摘されていた地域で被害が拡大し二重三重のご苦労を余儀なくされて

奈良県電気工事工業組合

います。復旧復興を急いではいますが、まだまだ元の生活には戻れていません。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

そのような渦中で迎えた新年ではありますが、改めて関西電気工事工業会所属の組合員の皆様におかれましては、新年をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の11月には第5回電気工事技能競技全国大会が横浜アリーナで開催され、都道府県、各ブロック、女性の部、高校生の部の代表71名の選手が、日頃から技能・技術を培われ、そして練習に励んで大会に臨み、素晴らしい競技を披露して頂きました。

●年頭メッセージ

今回特に印象に残ったのが、70才を過ぎた選手の方が出場されていたことです。配管などの技術は熟練されていて、最新のDX化やデジタル技術の活用などを取り入れた競技課題に挑戦されている姿に感動しました。

年齢に関係なく日々、技能の研鑽に励まれているからこそ技術の向上が有ると教えて頂きました。

令和7年は「乙巳（きのとみ）」です。

乙は広がっていく美しい草花を、巳は草木が極限まで成長した状態を表しています。

「乙巳」に当たる本年は、これからの成長をさらに安定したものへと育てていく年だと言えます。

建設業界の人手不足は顕在化し、働き方の効率化が求められます。その打開策としてDX化を推進していかなければなりません。

電気工事業界は、生成AIの進展に伴うDX化やデジタル技術の活用などの電気用途の革新と共に限りなく明るい未来があります。

いつの時代も課題は山積みではありますが、このような課題を一つ一つ解決し、組合員が安定した生活を確保できる、そうした組織作りを目指して参ります。

本年も組合員減少への対策を重点課題とし、そして次世代を担う後継者育成の為、組合員皆様のご意見を頂き、必要とする事業を行い、期待に応える一年にしたいと思っておりますので、本年も引き続き、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の実り多き良き年に成りますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年明けましておめでとうございます。

さて、私たちを取り巻く環境は、地球熱帯化とも言われる気候変動問題をはじめ、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナ紛争など複雑化する世界情勢、それに伴うエネルギー価格や食料品をはじめとする諸物価の高騰など、依然として大変厳しい状況が続いております。

しかし、一方で新型コロナウイルスの行動制限が解除され、ようやく通常の生活が戻る中、訪日外国人旅行者の増大とインバウンド需要の回復など経済活動も少しずつ活気を取り戻しつつあります。

また、本年4月からはEXPO 2025 大阪・関西万博が開催されます。

滋賀県電気工事工業組合

これを契機に多くの人々が国内外から関西地域を訪れ、私たち地元経済にも大きな活力がもたらされることを期待するところであります。

昨年大谷翔平選手が前人未踏の大記録を達成しましたが、その活躍する姿からあらためて人間の能力や成長に限界はないと教えられたような気がいたします。

先行きが見通せない社会状況下において、滋賀県電気工事工業組合として、新しい年を迎え、今一度「たゆまぬ努力と更なる挑戦」を肝に銘じ、歩みを進めていかなければならないと、思いを新たにします。

AI、IOT、ビッグデータ等々技術革新の波が押し寄せてくるこれからの時代、出来るかではなく、何をすべきかを考え、挑戦する心で組合員一同、全力で取り組んで参りますので、昨年にも増して関係各位のお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、2025年が皆様にとりまして、夢と希望にあふれた輝かしい年となりますことを、心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年明けましておめでとうございます。

令和7年の新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年、2024年問題と騒がれていましたが、4月からスタートしました働き方改革に関連して実施された施策で、直接関係してくる時間外労働の上限規制が適用されました。我々電気工事業界は、技術者の不足が逼迫するなか如何に切り抜けていくか大きな壁に打ち当たっています。今こそ個では難題であっても、業界の組織力を以て相互に協力し一層連係し社会に貢献していく必要があると思います。

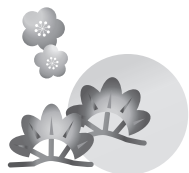
和歌山県電気工事工業組合

一方、青年部連合会では相互に情報を共有し府県を越えコミュニケーションをとり、エネルギー溢れる活動を目の当たりにすると力が湧いてきます。これからの青年部の活躍を大いに期待するところであります。

当工組も将来の青年部の在り方や、会員増強について熱心に協議し奔走している姿を見るにつけ、親会としても全力で協力していく所存であり、近い将来当工組の執行部を運営して頂かなければならない幹部候補者であります。

また、全日より当工組女性部会の設立について打診があり、現在検討中ではありますが、すでに第一種電気工事士、1級電気工事施工管理技士等を取得されておられる方もいます。他府県ではすでに部会を設立され活躍されているようですので、情報を収集し具体化に繋げていきたいと考えていますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

結びに、本年も皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。



「第5回電気工事技能競技全国大会」 関西ブロック合同練習会を開催!!

去る11月27日(水)～11月28日(木)に開催された「第5回電気工事技能競技全国大会」に向けて、11月7日(水)関西ブロックの合同練習会を滋賀職業能力開発短期大学校にて開催しました。

一般の部では、各府県工組の代表者1名、ブロック代表者1名、女性の部1名、高校生の部1名の計9名の方が参加されました。

梅本企画委員会副委員長の開催挨拶、事務局からの注意事項説明後、9時30分「作業開始」の合図とともに一齐に課題に取り掛かりました。

作業時間は、休憩10分を含んで、一般の部が190分、女性の部が160分、高校生の部が130分で、課題を完成すべく、今まで練習してきた成果を遺憾なく発揮しようと、真剣に取り組んでおられました。

この合同練習会には、選手を含め60人程の方が参加され、選手を取り巻くような状況の中で作業ができたことは、大会本番を前にして良い体験になったのではないのでしょうか。

作業後の講評の場では、選手より多くの質問がだ



作業風景

され、それに対する回答には、企画委員の方からお答えいただきました。

最後に会場設営にご尽力いただきました滋賀県工組の藤本副理事長から全国大会への激励の挨拶、奥野企画委員会委員長の閉会の挨拶で、終了しました。

出場される選手の、全国大会でのご健闘をお祈りいたします。

●「一般の部」府県工組代表

選手名	所属工組	所属企業名
西田 成寿	大阪府	棚橋電機(株)
堀井 啓次	京都府	堀井電機
金光 一雄	兵庫県	(株)光電気工業
小林 宏行	奈良県	小林電気商会
樋口 正隆	滋賀県	樋口電工
数阪 祐一	和歌山県	カズサカ電工

●「一般の部」ブロック代表

選手名	所属工組	所属企業名
藪川 晃浩	兵庫県	(株)てるてる電気

●「女性の部」

選手名	所属工組	所属企業名
柳川 望	京都府	(株)前平電機

●「高校生の部」

選手名	学校名
三木 駿佑	兵庫県立 姫路工業高等学校



開会式



閉会挨拶 滋賀工組 藤本副理事長



閉会挨拶 奥野企画委員会委員長

第5回電気工事技能競技全国大会

大会テーマ Connect to the future
～ 人と技能で守り、つなぐ未来 ～



会場風景



選手宣誓

令和6年11月27日(水)～11月28日(木)
横浜アリーナにおいて

全日本電気工事業工業組合連合会主催の「第5回電気工事技能競技全国大会」が開催されました。【一般の部】は、各工組から1名+ブロック加算枠の選手数、【女性の部】は、各ブロックより1名の選手数、【高校生の部】は、(公社)全国工業高等学校長推薦による各ブロック1名の選手数、合計71名の選手より“技能競技”と“学科競技”の両面で電気工事の知識と技術を競い合いました。

今回の大会テーマ『Connect to the future ～人と技能で守り、つなぐ未来～』と銘打ち、出場される選手の誇り高きスキルで、進化した技術を伝え、その技能を将来につないでいただくような課題となっていました。

併設して、電材メーカーやIT企業の展示、相談コーナーが設置され、技能競技見学者が知見を吸収できる有意義な場にもなっていました。

競技は、27日に学科競技、翌28日は技能競技が行われ、日頃から鍛えた技能と事前練習で体得した技能をフルに発揮し、高難度の課題に必死に取り組む姿を見て府県工組の関係者も熱くなられたのではないのでしょうか。技能競技大会終了後、厳正な審査のうえ各部門の表彰が行われ、別表の通

第5回電気工事 技能競技全国大会 結果

【一般の部】

賞 名	受賞者	所属会社	所属ブロック
金 賞 経済産業大臣賞	中川 雅賀	米沢電気工事(株)	北陸
銀 賞	多々納 滉史	島根電気(株)	中国
	後藤 僚太	島根電気(株)	中国
銅 賞	松井 弘樹	(株)開進堂	北陸
	大正水流 博	(株)大正水流	九州
	畠山 翔太郎	日興電気(株)	東北
敢闘賞	田中 秀範	東亜電気(株)	中国
	杉本 悠輔	桑原電気(株)	北海道
	佐藤 雄一郎	(株)スズデン	東北
	小城 正登	(株)福重電工	九州
安全作業大賞	滝口 俊哉	(有)滝口電気商会	北陸

【女性の部】

賞 名	受賞者	所属会社	所属ブロック
金 賞 国土交通大臣賞	近藤 あゆみ	東陽電気工事(株)	東北
銀 賞	森田 麻由実	(株)エレテック	九州
銅 賞	奥野 美結	(株)ビクトル	北陸

【高校生の部】

賞 名	受賞者	学校名	所属ブロック
金 賞 文部科学大臣賞	河口 雅翔	熊本県立 鹿本商工高等学校	九州
銀 賞	三瀬 優翔	愛媛県立 松山工業高等学校	四国
銅 賞	坂西辺 次元	名古屋たちばな 高等学校	東海

● 組合行事

りの結果となりました。

当関西ブロックから出場された選手につきましては、精一杯健闘されましたが、入賞とはなりませんでした。

何れの作品も入賞作品には“勝るとも劣らない”出来映えでしたが、残念ながらあと一步、賞には届きませんでした。出場された選手ならびにサポートいただいた関係者の皆さま、ご苦労さまでした。

一般の部



大阪府電工組代表

西田 成寿

(株)棚橋電機



京都府電工組代表

堀井 啓次

堀井電機



兵庫県電工組代表

金光 一雄

(株)光電気工業



奈良県電工組代表

小林 宏行

小林電気商会



滋賀県電工組代表

樋口 正隆

樋口電工



和歌山県電工組代表

数阪 祐一

カズサカ電工



関西ブロック代表(兵庫県)

藪川 晃浩

(株)てるてる電気

女性の部



関西ブロック代表(京都府)

柳川 望

(株)前平電機

高校生の部



近畿地区：兵庫県

三木 駿佑

兵庫県立姫路工業高等学校

関西電気工事工業会青年部連合会 第14回会員大会を終えて

関西電気工事工業会 青年部連合会

会長 小林 幸二



開会挨拶
小林青年部会長

いた皆様には、ご多用にもかかわらずご参加いただきましてありがとうございました。

さて、令和6年11月9日土曜日神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて、関西電気工事工業会青年部連合会第14回会員大会を開催いたしました。

大会テーマを

『Departing with New Determination!』～決意を胸に出発！ここ神戸から！～

このテーマを掲げた背景としては、われわれ青年部はごくごく近い将来、組合そしてこの業界を背負っていく存在としてもっと危機感を持つことが必要と感じたからです。式典は、各府県の事業発表として、昨年度から取り組んでいる会員増強について報告を行いました。

各府県青年部の会員数推移・現在取り組んでいる会員増強事業・その他事業・新規事業を発表し今後の事

大会テーマ

『Departing with New Determination!』
～決意を胸に出発！ここ神戸から！～

業計画の参考になる大変貴重な時間となりました。

そして、懇親会は神戸クルーズ ルミナス神戸Ⅱに場所を移し神戸の美しい夜景をバックにアトラクションとして『南京町龍獅団』による中国獅子舞の演舞を楽しみ総勢122名で懇親を図りました。

最後になりますが、今後とも青年部は次代の後継者として様々な問題にフレキシブルに対応すべく、より多くの仲間を作りながらその責任を全うしていく所存です。引き続き青年部活動にご理解とご協力をお願い致します。



懇親会風景



参加者集合写真

TOPICS

大阪府電気工事工業組合

第2回 女性活躍セミナーを開催

大阪府電気工事工業組合 特別委員会

『これからの電気工事会社を考える』～女性活躍の視点から見る未来～

11月14日（木）、大阪府電気工事技術会館にて、「第2回 女性活躍セミナー」を開催！

講師に櫻井様とアシスタントに松本様をお迎えし、各支部から14名の参加で開催いたしました。

- 1, 電気工事業の現状と自社の課題
- 2, 課題に対してのアプローチ
- 3, 私たちの意見をもっと取り入れていくには？

◇女性が活躍するには

働きやすい職場環境と女性の得意な分野と男性との分業をかんがえる

◇女性の視点を変える

職種の多様性（ダイバシティ）広め、電気工事は男性だけの仕事ではないことをアピールする。

◇業界のイメージ改革

男性社会のイメージから脱却し、女性だからできることを強調

グループディスカッションでは活発な意見交換がされ、“女性が電気工事業界でさらに活躍”できる方策について参加者皆さんで共有し、今後の取り組みについて話し合いました。

大電工として今後、
女性活躍部会の立上げを
推進してまいります



高津理事長 挨拶



講師：櫻井様 アシスタント松本様



齊藤部会長 閉会挨拶



女性活躍についてのグループディスカッションの様子

ニューリーダー紹介

京都府電気工事工業組合
青年部 部長

オカモトデンキ株式会社
代表取締役

岡本 裕一郎



●ご挨拶

弊社は昭和20年に創業し、その後昭和62年法人化「オカモトデンキ株式会社」として今日まで福知山市大江町の地で営業してきました。もともとの始まりが家電量販店ということもあり、個人のお客様から地元の工務店様、建設業者様、法人様と幅広いお客様とお付き合いをさせていただいています。これからも電気、空調、給排水工事また家電販売を通してお客様に便利に使っていただける会社づくりをしてまいります。

●ニューリーダーの思い

組合青年部の活動においては、令和5年の京電工青年部通常総会において新青年部長に就任し、2年間の任期のうち既に1年8か月が過ぎました。この間、次世代に青年部を良い形で引き継ぐため、減少の一途をたどっていた青年部員数の回復を柱に掲げ、そのための活動として部員勧誘活動、家族を含めた部員親睦事業、次世代の電工を発掘するための工業高校交流事業を実施してきました。問題点を具体化しそれを共有、対策を練り実行することで少しずつ部員数も回復してきました。残り任期も僅かとなりましたがゴールテープを切るまで全力疾走で走り切りたいと思っています。

社業においては、昨年青年部長就任時に新入社員2名が入社してくれました。1人が21歳、もう1人が27歳、まだひとり立ちには早いですが順調に成長しています。そして今年この27歳の新入社員からの紹介でさらに1名新入社員が入社してくれました。この従業員から紹介してくれたことが、これまでの会社の育成方針が認められたようで非常にうれしく、今後もこの人材を大切にしていきたいと思っています。

私の人材育成だけでなく現在の人生のテーマは「コミュニケーション」です。もともとコミュニケーション能力が高いほうではありません、どちらかというと低いほうです。しかし組合活動の中でコミュニケーション能力の大切さを感じ、仕事においても意識して、できるだけこちらから人との距離を縮めていく努力をしています。

なにかと厳しい状況が取り巻く電気設備業界ですが組合においても会社においても、今後も魅力的な組織づくりを目指して精進してまいります。

会社概要

会社名	オカモトデンキ株式会社
設立年月	昭和62年（創業昭和20年）
会社所在地	京都府福知山市大江町河守 289-8
主な事業概要	電気設備、空調設備、給排水設備工事、家電販売
代表者	代表取締役 岡本裕一郎
従業員数	12名

プロフィール

① 年齢	52歳
② 星座	さそり座
③ 血液型	A型
④ 住所	京都府福知山市
⑤ 家族構成	妻・子供3人
⑥ 趣味	ゴルフ・ゴルフの練習・ゴルフの動画鑑賞
⑦ 家族へ一言	僕には勿体ない家族です
⑧ 座右の銘 (または好きな言葉)	あせらず、くさらず、あきらめず



社屋



大和路歴史散策

奈良県電気工事工業組合 副理事長 枡田幸吉

私の住む街にウォーキングの会、グループがあり時々参加するが、奈良県には社寺仏閣が多くあり、京都府に優る共劣らず数え切れない程あり、歴史の発祥の地として、実際にあったものから、実態が明らかでない言い伝え迄無数にあり、訪れたところで聞く話は、そのままあったものとして素直に受け入れ記憶に残したいと思って、地元の人々の案内で説明を聞いている。山歩きに行っても、必ず、道祖神や道標、屋敷跡、嶽の立石など巨石、神力が宿る巨木、途方もなく深く歴史、民話等に繋がっていく（本当は疑わしきところが多々あるが?）。

皆さんも、あちこちに出歩かれたり、行事のポスター等でご存じのことと思いますが、私どもの町より30分超を南西に向うと隣町の桜井市があり、仏教の伝来地（大和桜井市金屋172）として言い伝えられている所がある（552年百済の聖明王の使節が仏教を伝えたと言われている）。近鉄大阪線桜井駅より南方面に上がって行くと多武峰の在所があり、その山中に開かれた談山神社がある。その談山神社には、藤原鎌足が祀られています。

今回はその談山神社の藤原鎌足の一部を紹介したいと思います。

ここ多武峰は古代に田身嶺（たむのみね）と呼ばれていた。時代の流れと共に多武峰となった。藤



原鎌足の元々の名は中臣鎌足と呼ばれていた、日本書紀等に表されているが藤原の祖である。

中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）（後の天智天皇）と中臣鎌足（なかとみのかまたり）が密談して蘇我入鹿（そがのいるか）を暗殺し蘇我氏を滅ぼした政変（乙巳の変）（いっしのへん）と呼ばれて大化の改新へと繋がってゆくが、談合したことで談山神社と名付けられた（元は多武峰妙楽寺－談山権現－護国院－談山神社へと変わっていった）。天智天皇の世に要職を務めその功績から大職冠という最高位と藤原の姓を授かり藤原鎌足と名乗った。・・・大職冠という最高位と藤原の姓を授かった翌日に亡くなった669年11月（56歳だった）死後大阪府高槻市の安威山に葬られるが鎌足の死を聞いた長男の定慧（じょうえ）和尚は唐にいたが帰国して供養のために白鳳7年（679年）安威山から多武峰御破裂山に改葬しこの地に十三重の塔を立てる。〈この十三重の塔は世界にここだけにしかないそうです〉鎌足が生前、この地に墓を作るならば子孫は高い位まで上るだろうと告げていたことに定慧（じょうえ）は従ったのだろう、そして南側にひと棟のお堂を建てて、妙楽寺としたことが始まりです。しかしその後、この地は次第に忘れ

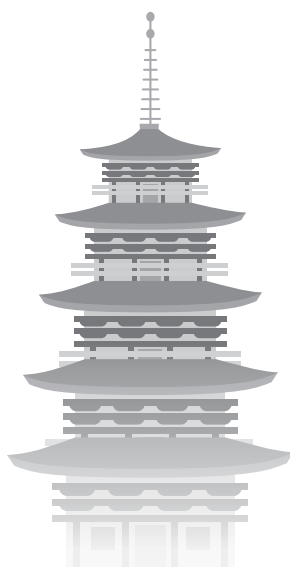
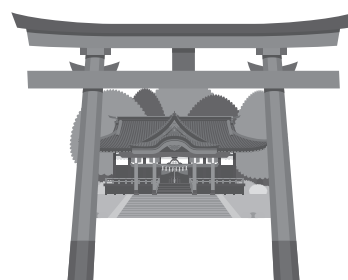


去られたように荒れ果てていきました。創建から170年後の嘉祥元年（848年）のある日、賢基という僧が多武峰に登り一夜を講堂の中で明かした際に、一人の老人からこの場所は霊地であることを知り寺の再興を志します、そして寺が再興されていくのと同じ頃、京の都では藤原氏が隆盛を極めていましたすると藤原氏の祖先の藤原鎌足の墓として、再び広く世に知られるようになりました明治の神仏分離により、廃仏、そして建物の名称変更が行われ、中臣鎌足と中大兄皇子が談らった山にちなんで談山神社と改称された永仁6年（1298年）に建てられた、高さ5mの十三重の石塔は、近江公（鎌足の次男）藤原不比等（ふひと）の墓と言われている。一列に並ぶ20基の石灯籠はいずれも安永6年（1777年）に造られたものである。又現在毎日曜日の夜8時からNHKで放送されている「光る君へ」の左大臣道長（役：柄本 佑）は、藤原鎌足のひ孫に当る家系で、もっと後々には明智光秀に迄繋がっていく家系となっている。歴史はおもしろいですねー。

荒い紹介内容で、歴史に詳しい人がいると思いますが、気を悪くしないでくださいね。

春はさくら、秋は紅葉が綺麗なところで名所になっています。





でんせつ

でんせつ編集委員会

発行日／2025年1月 第216号

発行／関西電気工事工業会(2府4県)

大阪市北区本庄東2丁目3番38号

TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338

発行人／植田 隆夫

事務局 藤澤 幸夫

委員長	杉浦 秀二
委員(大 阪)	尾崎 宏夫
委員(京 都)	赤畠 貞宏
委員(兵 庫)	小塩 哲三
委員(奈 良)	枅田 幸吉
委員(滋 賀)	藤本 一矢
委員(和歌山)	吉川 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行